平成26年度にじと風福祉会事業報告

	(H26. 4. 1∼H27. 3. 31)	
1.役員会等	2.事業	3.助成事業
		エルル TT lb 人 / ル l 立 \
6.15 通常総会 4.20 理事会 原則3ヶ月毎月第一日曜日 6.15 " 11.9 " 3.2 "	移動支援事業(知. 身. 児)	世話人:石渡 電動車椅子サッカーチーム「クローバーズ」の 活動後援
	事業範囲 (八千代市、船橋市、白井市 6市 習志野市、千葉市、佐倉市) (委託事業) 千葉県障害児地域療育等支援事業 船橋市障害児地域療育等支援事業(新規 (自主事業) 放課後活動事業 土曜休日活動事業 長期休暇中の活動事業 レスパイトサービス事業 給食、送迎サービス事業 (研修事業) 大学研修受入 大学インターンシップ受入 市内小中学校研修受入	i 電動車椅子サッカー千葉県協会大会中止 9.23第18回関東電動車椅子サッカー大会
	(総合学習、ボランティア体験学習) 県市教職員初任研修受入	
4 行車	福祉塾開催	0 广起
4.行事 (レクレーション、イベント)	7.対外活動	8.広報
4月 イチゴ狩り 40名		
ビッググリーンアドベンチャ-31名 スプリングコンサート 5月 日帰り旅行 48名	5月 県重心守る会総会 5月 東京放課後連学集会	1/20 にじと風だより85号 1500部発行
5月 日帰り脈1〕 40石 5月 県身体障害者スポーツ大会 6月 KIDS TDL 参加 40名 6月 県民の日お出かけ 46名 室内 7月 ジャガイモ掘り 37名 新規	5月 千葉県指定相談事業所連絡会総会 5月 県肢体不自由児者父母の会総会 6月 八千代市サッカー協会総会出席 7月 千葉地域生活フォーラム出席	4/20 にじと風だより86号 1500部発行
7月 海の日お出かけ 40名 室内 7月 とっておきの福祉まつり 8月 葛西水族館 45名 8月 -23 親子研修一泊旅行(伊46人 8月 夏祭り 90人 9月 アンデルセン公園 34人	2名 7月 千葉県重心協総会 8月 全障研全国大会参加 9月 電動車椅子サッカー関東大会第17回 9月 三者交流会 10月 -24きょうされん全国大会	
10月 -3 KIDS 手賀沼キャンプ 2名 10月 サツマイモ堀 42名 10月 11.3 さくらいろの風1周年 12月 ニューリバーロードレース 2名	10月 246まりでれたの主国人会 11月 県肢指導者研修会 11月 放課後連厚労省交渉 12月 中核支援センター「なかまネット」障害者部 12月 障害者虐待防止法研修会	会
12月 クリスマス会59名1月 新春餅つき大会73名1月 初詣凧あげ37名2月 節分、豆まき2月 バレンタインコンサート34名	八千代リハ学院卒業式 県船養護入学式 10. 市児童発達支援センター運動会	
2月 チャレンジドミュージカル参えなし2月 スキー旅行 60名 5回目 他施設合同3月 ひなまつり3月 陶芸教室40名3月 卒業おめでとう会56名	10. 八千代養護あすなろ祭 10. 市身体障害者スポーツ大会 11 県船橋養護船養祭 11. 市民活動サポートセンターまつり 11 とっておきの福祉祭り 12 救急救命法研修	
毎月1回 職員研修 第4月曜日	1. 肢体不自由児者役員会 2. 市児童発達支援センター発表会 3. 八千代特別支援学校他卒業式出席	
4月 新入職員研修2名 通年 職員研修 通年 職員研修	3. 電動車椅子関東総会	
6月 市内中学福祉体験生受け入れ 7月 相談支援従事者初任研修 2名 8月 自閉症セミナー	(各種定例委員会出席等) ○八千代市自立支援協議会	
8月 全障研青森 8月 施設見学 30名 8月 サービス管理責任者研修(現任)	子ども分科会長 〇八千代市福祉ネットワーク	
10月 発達障害者相談員研修 11月 放課後連研修 12月 重度訪問資格研修	〇八千代市市民活動サポートセンター運営委員会 〇友愛みどり園評議会	숲
12月 同行援護資格研修 12月 相談支援現任スキルアップ 1月 行動援護従事者研修	〇県肢体不自由児者父母の会役員会	
2月 アメニテーフォーラム 2月 全国放課後連研修会 6. 施設関係	○選べる福祉ネットワーク ○なかまネット障害者部会	
1月 内覧会 30名 3月 絵画展 370名	〇放課後連千葉、全国放課後連 事務局長 連絡員 〇八千代市特別支援教育連携協議会	
	〇千葉県相談支援事業者連絡協議会 副会長、 〇千葉県知的障害者福祉協会 児童部会	
	〇船橋市相談支援事業者連絡協議会児童、研修	等部会

6 全体 さくらいろの風にじと風キッズ、あかねいろの風、花浅葱の事業経過:おおむね順調にじと風キッズおおむね順調

児童発達支援事業は今年度も申請した初期療育は民間ではなく公が費用負担を利用者に負担させることなく高度な専門性を持つ 職員集団で行うべきである

同様の理由で保育所等訪問も実施した有資格者は2名

連携事業:2種ぽっぽ、早稲田アシスト、個人契約 対象者6名 増加した

使用時間に応じて実費水光熱費支払を受ける

職員体制: 規定の2.7倍配置 常勤

非常勤

内新卒1名 中途採用12名

事業 会報を年3回発行できた。

常勤雇用増加総数変化なし

10周年記念誌作成できずまた今年も

福祉塾を再開できた

次年度への懸案事項

緊急時の子供用シェルターとして利用する事あり(さくらいろの風、にじと風キッズ)

短期入所は受託しない。

リスク管理救急救命法から始める 福祉避難所 民間広域機関に登録完了

車両事故減少 H26年度 1 回 前年度よりさらに改善された

その分スノータイヤ購入できた(全車両)

生活介護事業11月開所済み

放課後等デイサービス事業所8月開所

病児お預かり場所が2か所になり消毒、車両の使用制限等がなくなり利用者従業者に対する負担が 軽減された。

夕食供与人数が増加した21時まで

早朝登校支援も増加した 7時から

両事業とも制度外なので施設負担が増している。

職員の毎日40食のおやつ作りの腕が上がった(「おいしかったよ」と言ってもらいたいため)

職員会議の開催が不定期になった。相談にかかることが多く全員そろわない